

研究課題：学校・保育の教職員のミダゾラム口腔用液使用に関する調査

1. 研究の目的

けいれん性てんかん重積状態（けいれん重積状態）に対して、あらかじめミダゾラム口腔用液（商品名ブコラム）を処方されているお子さんに対して、医師の文書指示のもと学校・保育の教職員が本剤を使用することができるようになりました。しかしながら、教職員に対する本剤の留意点などに関する教育や情報提供は不十分であるのが実情です。

そこで、埼玉県内の学校・保育の教職員を対象に、本剤の認知度、本剤使用にあたっての不安、本剤使用に際して医療者への要望に関する無記名のアンケート調査を行い、本剤使用の課題とその解決方法を見出すことを目的としています。

2. 研究の方法

埼玉県内の学校・保育の教職員を対象に、本剤の認知度、本剤使用にあたっての不安、本剤使用に際して医療者への要望に関する無記名のアンケート調査を行います。

3. 研究期間

2022年9月の倫理委員会承認後から2023年6月30日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

無記名のアンケート調査ですので、ご回答された方の個人や学校名/施設名が同定されることはありません。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られたデータは、学術集会や学術誌に発表しますが、本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

実施責任者：神経科 科長 菊池健二郎

実施分担者：神経科 副病院長 浜野晋一郎

保健発達部 医長 小一原玲子

神経科 医長 松浦隆樹

神経科 医長 平田佑子

神経科	レジデント	竹内博一
神経科	レジデント	竹田里可子

7. お問い合わせ先の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）